

都立競技施設における アクセシビリティ・ワークショップ（第4回）

主な意見

日時 平成29年5月24日（水）

15:30～18:00

会場 都庁第二本庁舎31階特別会議室23

1 議事

○ 基本設計の概要等について

- ・「東京体育館」、「東京辰巳国際水泳場」、「東京スタジアム」、「武蔵の森総合スポーツプラザ」のアクセシビリティ改修の共通の考え方及び各施設の基本設計等の説明、意見交換

2 説明内容に対する主な意見

【4施設共通】

- ・車いすスペースを有しない男女共用トイレは設置困難とのことだが、異性介助する方にとって切実な問題であるため、実現の可否をもう一度検討してほしい。

【「東京辰巳国際水泳場」についての意見】

- ・ペDESTリアンデッキに設置されるエレベーターについて、エレベーターをもう少し奥に設置して、通行人の動線とぶつからないようにすべき。

【「東京スタジアム」についての意見】

- ・夕日が差したときに大型スクリーンが非常に見づらいため、対応を検討してほしい。

【「武蔵の森総合スポーツプラザ」についての意見】

- ・競技用の車いすは幅が広いため、選手エリアのトイレは可能な限りドア幅を広くしてほしい。また段差に極めて弱いため、その点に留意して段差解消してほしい。

○ 今後の実施設計に対する要望等

（4施設共通）

- ・トイレの音声ガイドについて、視覚障害者には男性用と女性用を間違えてしまうことが大きな問題であるため、それが分かるように配慮してほしい。
- ・照明については、足元照明だけでなく、均一な照明が基本である。
- ・サイン計画は、ピクトグラムだけでなく文字の視認性も考えてほしい。
- ・競技の実況中継を屋内の競技場で受信できる設備を整備してほしい。
- ・貫通型のエレベーターは、視覚障害者にはどちらに出てよいのかわからないという問題があるため、音声のアナウンスが重要である。
- ・実際に現場を見ないと分からない部分があるので、会場視察する場を設けてほしい。
- ・改修が不可能な点を明らかにすることで、ハードの不備を補うソフト面の対策も具体的に見えてくるのではないかと思う。ソフト面について、大会主催者等との連携を図ってほしい。
- ・組織委員会と恒常的なコミュニケーションをとり、責任分担を明確にした上で互いの検討内容を共有し、東京2020大会時の会場整備等に漏れや齟齬がないようにしてほしい。